

事業計画

大阪の国際化に寄与し、大阪の国際競争力の強化を図るため、O F I X中期経営計画に基づき、多文化共生の拠点機関として、「外国人の受入促進・活動環境の整備」を重点に、「国際交流情報の収集及び発信」、「グローバル人材の育成」に取り組む。

1 外国人の受入促進・活動環境の整備

(123,095 千円)

(1) 外国人相談機能の強化

① 外国人ワンストップ総合相談窓口の運営 (19,000 千円 大阪府補助事業)

- ・ 在住外国人や外国人を雇用する事業者などに、在留手続き、雇用、医療、福祉、出産、子育て、教育などに関し、多言語で情報提供や相談をワンストップで行う「大阪府外国人情報コーナー」を運営する。

対応言語	日本語、英語、中国語、韓国・朝鮮語、ポルトガル語、スペイン語、フィリピン語、タイ語、ベトナム語、インドネシア語、ネパール語
対応時間	(月・金曜日) 9時から20時まで (火・水・木曜日) 9時から17時30分まで (第2・第4日曜日) 13時から17時まで ※月1回弁護士又は行政書士による専門相談及び大阪出入国在留管理局との共催による専門相談を実施
対応形式	面談、電話(三者通話)、Eメール、オンライン(Zoom)

- ・ 府内の市町村や国際化協会等と連携し、在住外国人や外国人を雇用する事業者等向けの地域相談会などの事業を実施する。
- ・ 外国人が大阪で生活する際に必要な各種情報について、ホームページにおいて多言語で提供する「大阪生活必携」や「よくある生活質問集」の充実を図る。

② 一日インフォメーションサービス事業 (140 千円)

大阪法務局、大阪出入国在留管理局などの関係機関等で構成する「一日インフォメーションサービス」実行委員会に参画し、在住外国人のための一日相談会を実施する。

実施回数 2回(予定)

開催場所 大阪国際交流センター

③ 外国人相談等にかかる通訳・翻訳ボランティア等の活動促進 (127 千円)

外国人相談機能の充実を図るため、府内の市町村や国際化協会等とも連携し、外国語による行政情報や専門知識について理解を深める研修を実施する。

(2) 災害時の外国人支援の強化

- ① 災害時外国人支援体制の確立 (2,088 千円)
 - ・ 府内の市町村や国際化協会等と連携した共催事業や市町村防災ネットワーク会議を実施し、災害時の通訳・翻訳の派遣、情報提供などの府域の支援体制の強化を図る。
 - ・ 大規模災害など府域を超える相互応援体制を構築するため、近畿地域国際化連絡協議会に参画し、災害時多言語支援センター設置訓練や講演等を開催する。
- ② 災害時通訳・翻訳ボランティア制度の運営 (464 千円)
 - ・ 災害時に外国人支援を行う災害時通訳・翻訳ボランティア等に研修を実施する。
 - ・ 災害通訳・翻訳ボランティアの拡充を図るため、府内の大学及び大阪府との三者による協定を締結し、教員や留学生等のボランティア登録を促進する。
- ③ 大阪府災害時多言語情報ウェブサイト・アプリ「Osaka Safe Travels」の運営 (19,615 千円 大阪府委託事業)

災害時に外国人が必要な災害や交通等の情報を多言語 (12 言語) で一元的に発信するウェブサイト・アプリの運営及び機能の充実を図るとともに、外国人等への利用促進を図る。
- ④ 事業者向け多言語対応講座の開催 (2,403 千円 大阪府委託事業)

災害時に外国人旅行者等に対して、交通・宿泊事業者等が適切な対応ができるよう災害アプリを活用した実践的な講座を実施し、事業者とのネットワークを構築する。

(3) 多文化共生の環境整備

- ① O F I X ボランティア登録・派遣制度の運営 (1,265 千円)

語学ボランティア等の O F I X ボランティア登録制度を運営し、公的団体等が実施する事業への派遣を行う。
- ② 多言語情報提供の支援 (909 千円)

行政機関や公的団体等による多言語による情報提供を支援するため、通訳・翻訳サービスを提供する。
- ③ やさしい日本語の普及 (176 千円)

府内の市町村や国際交流協会等対象に、外国人への情報伝達の有用な手段のひとつである「やさしい日本語」についての理解と運用能力の向上をめざした講義やワークショップ、先進事例を紹介する研修等を実施する。
- ④ 地域における多文化共生の促進 (2,504 千円)

増加する外国人住民が地域で共生できるよう、府民や事業者等を対象にしたセミナー等を開催し、多文化共生について認識を高める。
- ⑤ 多文化共生連携センターの運営
府内の市町村や国際化協会等が打合せや情報交換等の場として利用できる「多文化共生連携センター」(財団事務所内)を運営する。

(4) 留学生会館の運営

① 留学生会館の運営 (32,104 千円)

- ・ 外国人留学生向けの大阪府堺留学生会館「オリオン寮」を運営する。入居率は85%程度をめざす。
- ・ 令和3年度は防水、外壁補修、塗装、空調機更新等の修繕工事等を行う。改修費には、修繕積立金 16,356,600 円を充当する。

〔所在地〕 堺市北区東上野芝町2丁226番 (JR阪和線上野芝駅北東約400m)

〔室数〕 85室 (全室単身用)

〔居室使用料〕 月額26,000円 (光熱水道費を除く)

② オリオン寮活用事業 (100 千円)

寮生と地域住民との交流会や防災訓練を実施するとともに、寮生に災害時通訳翻訳・翻訳ボランティア等としての活動を促す。

2 国際交流事業の収集及び発信

(16,037 千円)

① OFIXホームページ・SNSの運営 (1,505 千円)

財団事業や在住外国人等向けの災害・生活等の情報等について、ホームページ及びフェイスブックにより、多言語で発信する。

② OFIXニュースの発行 (262 千円)

財団事業やトピックス等を掲載したOFIXニュースを年4回程度発行するとともに、メールマガジン (日本語、英語) により情報を発信する。

3 グローバル人材の育成

(12,301 千円)

① 国際理解教育の促進 (1,014 千円)

府内学校の児童・生徒の外国への関心と様々な国についての理解の促進を目的として、国際理解教育外国人サポーターとして登録された外国人留学生等を、府内学校等で行う国際理解教育授業の講師として派遣する。